

## NEWS RELEASE

2019年12月2日  
株式会社三菱総合研究所

## 2019年7-9月期 GDP 2次速報予測

株式会社三菱総合研究所(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:森崎孝)は、内閣府より12月9日(月)に公表予定の2019年7-9月期のGDP速報(2次QE)について予測を行いました。

2019年7-9月期の実質GDP成長率は、季調済前期比+0.2%(年率+0.9%)と予測します。

2019年7-9月期の実質GDP成長率は、季調済前期比+0.2%(年率+0.9%)と、1次速報値(同+0.1%(年率+0.2%))から上方修正を予測する。

民間企業設備投資は、1次QE時点の季調済前期比+0.9%から上方修正され、同+2.0%と予測する。法人企業統計調査における7-9月期の設備投資が前年比+7.1%と前期から伸びを高めたほか、消費税増税前にリース契約の駆け込み需要も発生したとみられ、1次QE時点の推計値を上回ったと予想する。民間在庫品増加は、流通在庫や仕掛品在庫の下振れから、下方修正を見込む。公的固定資本形成は、9月の公共工事出来高の上振れを受けて、同+1.8%と上方修正を予測する。

なお、今回の2次速報公表にあわせて、2018年度国民経済計算年次推計の反映が実施される。過去系列の改定や季節調整のかけ直し等も行われるため、実績も含めて大幅に計数が変更される可能性がある点には留意する必要がある。

表 2019年7-9月期 GDP 2次速報 予測結果

単位：断りが無い限り 季調済前期比(%)		2019年		1次QE比 修正幅 (%ポイント)
		7-9月期 1次QE予測	7-9月期 2次QE予測	
実質GDP		0.1	0.2	0.1
	季調済前期比年率	(0.2)	(0.9)	0.7
民間最終消費		0.4	0.4	0.0
民間住宅投資		1.4	1.4	0.0
民間企業設備投資		0.9	2.0	1.1
民間在庫品増加	寄与度	▲ 0.3	▲ 0.4	▲ 0.1
政府最終消費		0.5	0.5	0.0
公的固定資本形成		0.8	1.8	1.0
財・サービス輸出		▲ 0.7	▲ 0.7	0.0
財・サービス輸入		0.2	0.2	0.0
内需	寄与度	0.2	0.4	0.2
民需	寄与度	0.1	0.2	0.1
公需	寄与度	0.1	0.2	0.1
外需	寄与度	▲ 0.2	▲ 0.2	0.0
名目GDP		0.3	0.5	0.2
	季調済前期比年率	(1.2)	(1.9)	(0.7)
GDP デフレーター	前年同期比	0.6	0.6	0.0
国内需要 デフレーター	前年同期比	0.2	0.2	0.0

出所：実績は内閣府「国民経済計算」、予測は三菱総合研究所。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社三菱総合研究所  
〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10 番 3 号

【内容に関するお問い合わせ】

政策・経済研究センター 田中康就  
電話:03-6858-2717 メール:macro-ml@mri.co.jp

【取材に関するお問い合わせ】

広報部  
電話:03-6705-6000 メール:media@mri.co.jp